

『竹内道敬文庫の世界』公開

2020年11月6日、当館ホームページで、『竹内道敬文庫の世界』を公開することになりました。

当館には、竹内道敬文庫という近世日本音楽に関する貴重資料があります。これは、本学元教授 竹内道敬先生の所蔵されていた資料から、三味線音楽に関する、錦絵、正本、番付など1万点を超す膨大なコレクションをご寄贈頂いたものです。2019年3月に「錦絵」のみ『竹内道敬文庫デジタル・アーカイブ - 錦絵の部 -』として、データベースを公開しました。その錦絵の内『国立音楽大学創立90周年記念事業 竹内道敬文庫錦絵図録』(2017刊)に収録したものを、章ごとにご覧いただけるページ『Aオンライン展示』を作成しました。日本音楽を研究する一つの手掛かりとしてご利用ください。インター

ネットさえ繋がれば、どこからでも、いつでも利用できます。

この『竹内道敬文庫の世界』は、共同研究を進めてきました立命館大学アート・リサーチセンター

が開発したシステムによって構築されています。『Dデータベース』部分に、今回約5,000点の番付を追加して公開します。今後も正本などを、順次公開していく予定です。



Information

冬休み貸出

冬休み貸出が12月1日(火)から始まります。返却日は1月21日(木)になります。楽譜や本、CDなどを長く借りられますのでご利用ください。

「新潮文庫の100冊」2020を追加

今年の「新潮文庫の100冊」の中から、昨年度までに購入していないものを追加します。場所はスタディールームで、貸出期間は2週間です。ぜひご利用ください。

5分間ガイダンス

休み時間を利用して5分間でOPAC検索方法などのワンポイントレッスンや、書庫ツアーを体験することができます。1人から申し込み可能です。現在は密を避けるかたちで、少人数で実施しています。お申込みは図書館2Fメインカウンターまで。

感染防止対策ご協力をお願い

図書館来館の際は、マスクの着用と手指の消毒をお願いします。館内の座席は間隔を空けて設置しています。1人で静かにご利用をお願いします。各種請求票・申込書はカウンターでお渡ししています。必要なときはカウンターにお声がけください。

図書館活動報告

<展示>

『Welcome to our CAMPUS』 8月20日(木)～10月1日(木)@エントランス

2011年に完成した新1号館と、2019年4月にオープンした7号館2階のカフェには、古い楽譜をモチーフにしたパネルがあります。モチーフとなっている楽譜は、図書館が所蔵する貴重楽譜です。普段は保存庫に保管されている貴重楽譜のうちいくつかをセレクトして展示しました。

『フルクサス展示～聴き伝わるもの、聴き伝えるもの関連企画』 10月2日(金)～10月31日(土)@エントランス

大学主催演奏会『聴き伝わるもの、聴き伝えるもの - 20世紀音楽から未来に向けて -』第15回「ニューヨーク、現代音楽の極北」で取り上げられた「フルクサス」について関連資料を展示しました。

<ガイダンス>

9月15日(火) 宮澤淳一先生クラスガイダンス (音楽情報を集めるII)

10月27日(火) 宮澤淳一先生クラスガイダンス (音楽情報を集めるII)

- 表紙：原怜那 武蔵野美術大学造形学部デザイン情報学科3年
- 発行：国立音楽大学附属図書館
- 編集担当：高橋京子・宮部真砂子

- 国立音楽大学附属図書館
- https://www.lib.kunitachi.ac.jp
- E-mail info_lib@kunitachi.ac.jp